

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴 (貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する)

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

夏祭り



暦の上では秋になりましたが、相変わらず暑い日が続いていますね。防府病院では、8月23日に精神療養病棟、精神一般病棟の患者さんを対象に夏祭りを開催いたしました。

毎年の目玉の飲食ブースでは、今年初めて『チョコバナナ』を提供いたしました。今やお祭りの屋台の定番となっているチョコバナナですが、意外にも日本では昭和40年代に栃木県の和菓子屋が考案し、やがて全国の祭りの定番となったということで、年配の患者さんにはなじみのない方も多くいらっしゃいました。

初めて聞く『チョコバナナ』に「それ美味しいの?」と半信半疑の患者さんたちでしたが、口に入れた瞬間ににっこりされ、「美味しかった!」「手作りでびっくりした」と喜びの音がたくさん聞かれ、スタッフもほっとしました。

嚥下機能の低下した患者さんには、チョコバナナではなくアイスクリームを提供し、それぞれ美味しい夏を満喫してもらいました。

その他にも、去年大人気だった『たこ焼きゲーム』に加え、『虫取りゲーム』を新調し、たくさんの方に楽しんでいただきました。

また、合同ゲームとして箱の中の色水の順番を当てる『順番当てゲーム』を行いました。各チームファインプレーの連続で、なんと同率1位という平和な結果となり、会場中が拍手喝采で盛り上がりました。

最後は定番の『九州炭坑節』を太鼓の音に合わせて皆で輪になって踊り、熱い1日となりました。素敵な笑顔たくさんのイベントになってとてもよかったです。来年はどんな催しがあるのか、今から楽しみにしていて下さいね♪



虫取りゲームの様子。
もぐらたたきの要領で虫を捕まえます!!



盆踊りの様子。
老若男女、踊りました!!



追悼会

当院では、この一年間入院中に亡くなられた方のご冥福をお祈りするため、毎年8月のお盆の時期に追悼会（ついで）を開催しております。8月22日に浄土真宗本願寺派真宗寺より2名来院いただき、読経による供養とその後、参加者による焼香及び、仏教賛歌にてご冥福をお祈り致しました。亡くなられた患者さんの事を思いながら、それを胸にこれからもスタッフ一同、より良い精神科医療の実現に向けて精進して参ります。



1日ナース体験+

看護協会主催の「1日ナース体験」を、今年も8月の5日と8日に開催いたしました。中学生・高校生を対象に夏休みに開催され、県内より毎回、数人の応募者が当院に体験に来ます。今年は、市内の中学校より2名が参加しました。看護部長より『精神科看護の魅力』や『看護とは』の講義後、精神科デイケアにて、地域で暮らす精神障害の方との交流を行いました。体験後、「病院らしくない病院で、このような仕事もある事を知りました。」「スタッフの方が親切だった」という感想が聞かれました。

非常食訓練



大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなみ、9月1日は「防災の日」とされ全国で様々な取り組みが為されています。当院では9月2日の昼食時に非常食訓練を実施致しました。

災害の影響で電気・水道・ガスが使えないという設定で、薄暗い中エレベーターを使わず人力で非常食を運搬します。手順を予習しているためスムーズに準備・配膳を終えることができましたが、普段の業務とは全く勝手が違うため日頃の備えが重要であると痛感しました。



的

編集後記

夜勤勤務の際、病院の裏山から秋の虫の音が聴こえてくるようになりました。患者さんと耳を澄ませながら『リーリーリー』や『リーン、リーン』などの声を、どんな虫の音なのか一緒に考えたりしています。昔唄った童謡と、虫の音を合わせながら、どの種類がどの声なのか楽しんでいます。

日中は残暑が続いていますが、秋がゆっくり近づいているようです。

